

2023.10.12 (木)
第 14 回例会
(通算3729回)

2023-2024 年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「地域を愛し、未来を語る ロータリーの輪を広げましょう」

第85代会長 後藤 公貴
副会長 樋口 貴広
幹事 佐藤 貴之
編集責任者 クラブ会報・雑誌委員会

例会日 毎週木曜日 12:30～13:30 夜間例会 18:00
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル
事務局 釧路市錦町 5-3 ミツ輪ビル 2F
☎ 0154-24-0860 ☎ 0154-24-0411

2023-2024 年度
国際ロータリーテーマ



世界に希望を生み出そう
2023-2024 年度
RI会長 ゴードン R. マッキナリー
第 2500 地区ガバナー
鶴見 誠一郎 (釧路港 RC)

月間テーマ 経済と地域社会の発展月間

本日のプログラム 地区大会報告会 (理事会)

次週例会 講師例会「釧路の治安と安全について」(プログラム委員会)

- ロータリーソング：四つのテスト ■ ソングリーダー：中島 政徳君
- 会員数 103 名
- ビジター 東京小金井ロータリークラブ第 61 代会長 曾根 隆寛君 同クラブ幹事 信山 重広君
同クラブパスト会長 小島 義一君
- ゲスト

会長の時間 後藤 公貴会長



皆さんこんにちは。お食事の方は引き続きお楽しみください。会長挨拶の冒頭になりますが、皆さまにご了解を賜りたい件

がございます。ここでご報告をさせていただきます。例年、12月第1週目に行っております『年次総会』の日程変更について皆さまにお諮りしたく、告知をさせていただきます。

本年は年次総会を11月30日木曜日に日程変更をさせていただきますたく、お願いを申し上げます。日程変更の理由につきましては、12月3日日曜日から12月6日水曜日まで、皆さまご存じのとおり姉妹クラブの台北中央ロータリークラブ様の周年行事に20名ほどのメンバーで参加をする予定となっております。したがって、12月6日の帰国・帰釧となります。悪天候など万が一のアクシデントに備えて、また万全を考慮いたしまして、年次総会を1週間前倒して開催させていただきますたく10月理事会において協議をさせていただきます、理事会にて可決・承認をさせていただきます。

それに伴いまして、釧路ロータリークラブ細則第12条、改正の規定に基づき事前に会員の皆さまへこの場

をお借りして告知し、この場でご異議・ご異論なき場合においては変更が可能な規則を用いまして、日程変更をご了解いただきたくお願いを申し上げます。以上、ご理解いただけましたら、皆さまの拍手をもってご承認をいただければと思います。

(拍手)

ありがとうございます。

それでは本年度、年次総会は11月30日木曜日・11月の第4例会に開催をさせていただきます。これから皆さまにご配信します11月の例会プログラムの中で明記をして皆さまにご案内させていただきます。よろしくお願い申し上げます。

さて、改めて曾根会長が率います東京小金井ロータリークラブの皆さま、ようこそ釧路ロータリークラブの例会へお越しくださいました。

曾根君そして信山君とのご縁につきましては先ほど曾根会長よりご説明があったとおりでございます。昨日は甲賀先生もわれわれ三役と一緒に会食をさせていただきました、いろんな話をさせていただきました。そして曾根会長はその時、6年前にカンジャンナブリと一緒に帯同させていただいた国際奉仕事業に大変感銘受けられていて、東京小金井ロータリークラブでも、単年度、1年で難しい側面もあるかと思うのですが、その国際事業開催に向けて積極的に国内・そして海外に向けてのアプローチをしているという話を伺いました。ロー

タリーを通じて社会のためになる、よいことをするという理念に基づいて行動をすることが素晴らしいなと思って、私もその点で大変感銘を受けた次第であります。

そのカンジャナブリの事業については、結核防止予防キャンペーン式典のところに私たちが参加したのですが、現地のクラブと国内のクラブが地区を通じてマッチングをしてやるグローバル補助金を活用した事業だったのですが、私の考えをお話させていただくと、国内の複数クラブでタッグを組んで、国際奉仕事業に向けてより大きなお金が動くような仕組みができないだろうかと昨日お話させていただき考えていました。今後、国際ロータリーのルール、また地区のルールが改正されていくかどうかは定かではありませんが、そういうクラブの動きとかクラブからの働きかけがきくと「一念岩をも砕く」ことにつながっていくと思うのです。

また、そうなった時には、こういうご縁を生かしながら東京小金井ロータリークラブと釧路ロータリークラブがタッグを組んで世界に良いことを発信していく事業をできればいいなと思っております。

話は変わるのですが、先日の地区大会に30名程の皆さんでお邪魔をさせていただきました。私の年度も3カ月を経過して、北見の土地、そして紋別という土地において皆さまとロータリーの話をごやっていると色々なコミュニケーションさせていただいたことを大変嬉しく思っています。また地区大会に参加して気持ちを新たにしましたところでもあります。

本日の例会で、参加した皆さまから多種多様な話が聞けると思っておりますので、ぜひお楽しみにさせていただいて、またロータリーの良いことを共有する時間にしてまいりましょう。

本日一日、どうぞよろしく願い申し上げます。

幹事報告 佐藤 貴之幹事

皆さま、こんにちは。本日お越しいただきました第2750地区・東京小金井ロータリークラブのお話によると、同じ地区にガムやサイパンも入っているということです。5年に1度はガムで地区大会が開催されるとお伺いしています。同じ幹事といたしまして、信山幹事の心労をお察いたします。

それでは幹事報告になります。第3回の議事録を掲示板にて掲示しております。ご覧ください。

続きまして、先週末の地区大会ですが、ご参加くださいました皆さま、無事に終了いたしました。誠にありがとうございました。後ほど数名の方にご報告いただきますのでよろしくお願い申し上げます。

国際ロータリー第2750地区東京小金井ロータリークラブ 第61代会長 曾根 隆寛様

こんにちは。本日は歴史ある釧路ロータリークラブの例会に参加をさせていただきます。ありがとうございます。また昨日



は、後藤会長はじめメンバーの皆さまには、前夜祭を開いていただきましてありがとうございました。釧路ならではの海の幸、そして日本酒を堪能させていただきました。ぎりぎり二日酔いにならず参加させていただいております。

私は、東京小金井ロータリークラブで本年度61代目の会長を仰せつかっております曾根隆寛です。どうぞよろしくお願いいたします。

はなはだ僭越ですが、また貴重なお時間、少しだけご挨拶をさせていただきます。私の地元・東京では皆さまのお仲間である甲賀先生と同じ税理士という仕事をやっています。甲賀先生にはすぐくお世話になっております。私の創業からの憧れの存在で、長く兄貴のように慕っております。

振り返ること6年ほど前、その甲賀先生から連絡いただき「うちのクラブで国際奉仕があるのです。一緒に行こうよ」とお声がけをいただきまして、その翌年、2018年4月に邵龍珍会長をはじめ釧路ロータリークラブのメンバーの皆さまと一緒にタイ・カンジャナブリの国際奉仕事業に参加させていただいたという流れです。

そのカンジャナブリでは、式典やレセプション、除幕式の他にも観光まですべて同行させていただきました。ありがとうございました。

私は本格的な国際奉仕事業に参加するのは初めてであり、すぐく立派なレントゲン車を寄贈されたので、「ロータリーってこんなすごいことができるのだ」と思ったのを鮮明に覚えています。一部のメンバーの方々は、そこのタイ人のすぐくきれいな看護師さんに血圧を測ってもらっている姿が忘れられません。あれから5年の月日が経ちまして、私もいよいよ地元・小金井ロータリークラブで会長を拝命する話になった時に、また甲賀先生から「あの時、カンジャナブリに行った後藤さんも同期で会長になるよ」と教えていただいて、こんなご縁もあるのかと、ぜひメイクにお伺いしたいと思い、今日に至ったところでございます。

本来であれば、本年度の年初にお祝いにお伺いをしたかったのですが、残念ながらうちのクラブも木曜日が例会でして、日程の関係で今日になってしまいました。遅くなってしまったことをお詫び申し上げます。改めて会長就任をお祝い申し上げたいと思います。お

めでございます。

この地区を超え、地域を超え、5年の歳月を超え、またカンジャナブリという国境を越えたご縁にとっても感謝しています。本当にありがとうございます。

そしてまた、今日で終わらずに、今後このご縁のスタートの日になったらありがたいなと思っています。今後ともよろしくお願ひしたいと思っています。

以上、雑駁ではございますが挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。

■本日のプログラム■ 地区大会報告会

後藤 公貴 会長

私からは、地区大会の感想というよりは、感謝の気持ちを述べさせていただきます。4月に開催された地区協議会でも、紋別の地に30名を超える参加をいただきました。そして、先週末に開催されました1泊目は北見、2日目は紋別でおおよそ30名のご参加をいただきました。釧路から車で4時間半、なかなか行きにくい場所にも関わらず皆さまには本当にお忙しい中、地区大会にご参加いただきました。これは友情の証というか友情の形じゃないかな。そしてこの釧路クラブが大好きだからみんなと一緒に行動するという気持ちの表れかなと思って、会長という職を通じて、うちのクラブって本当にいいなと思っています。お酒を飲みながらロータリーの話はもちろんですけども、いろんなお話をさせていただいたことが、帰ってきてから改めて「良かったな」、「嬉しかったな」と思っているところであります。

印象に残っているのが本会議の冒頭に鶴見ガバナーが。若いガバナーということもあるのでしょうか。そして会員数29名という紋別港ロータリークラブのホストを得て、ただ29名とそんなに大きなクラブではありませんから、これまで開催に向けているんな困難があったのだろうと思っているのです。

印象に残っているのが、朝、吉田パストガバナーを車で迎えに上がった際、9時くらいには鶴見ガバナーご夫婦が、オホーツクパレスホテルがヘッドクォーターだったのですが、朝、出てくる方たちにご挨拶しているのです。「本当にありがとうございました」と感謝を述べておられました。

私も毎年、地区大会に参加させていただいていますが、ああいう光景を見るのは初めてで、この地区大会が終わったことへの安堵と本当に心から感謝の気持ちを伝えたいという思いからの行動だったと思っています。そういった姿を私も忘れずに、10月で会長期が3カ月を過ぎたところですが、いつも初心に戻ってクラブの活動に勤しんでまいりたいと思っております。来年の地区大会はおそらく帯広で開催されると思いま

す。私ももちろん参加をさせていただきたいと思えます。ぜひみなさん、今年以上のご参加で何とか高橋年度を盛り上げてまいりましょう。

私からの感謝の言葉は以上となります。ありがとうございました。

国際奉仕委員会 東堂 光春 副委員長



こんにちは。地区大会に参加してということで、昼の部は後の方が言ってくれると思うので夜の部を中心に報告させてい

たきます。

初日土曜日は北見に泊まりました。一次会が味覚園総本店で僕も初めて行ったのですが、いきなり厚切り牛タンが出てきて、それを食べて堪能してしまい、皆さんは全体的に飲み過ぎた感じですごく盛り上がり、他のロータリアンの方もいて、本当有意義な語らいができたと思います。

二次会に行ったら北見の夜はだいぶ飲み過ぎてしまいました。朝も早いことから二次会で帰らせていただきました。次の日、7時半ぐらいに出発をして紋別へ。個人的に紋別に行くのが初めてで、すごく小さい街かなと思って行ったのですが、案外、栄えていて、港町の大きい街だなという感想を持ちました。その地区大会の市民会館です。昨年行かせていただきました旭川よりだいぶ小ぶりな会館なのですが、こじんまりしながらも盛り上がりしている地区大会で、すぐくためになったというか勉強をさせていただきました。

その紋別の夜に、鶴見ガバナーに食べ放題のすごいボリュームのカニを振舞っていただきました。その写真を見たい方は佐藤幹事のFacebookに載っていますのでぜひご覧になっていただきたいです。本当に食べきれないぐらいのカニを用意していただきました。僕も相当食べさせていただきました。

その後、釧路のメンバーだけでお寿司屋さんに行きまして、吉田パスト会長にご馳走になりました。ありがとうございました。大変美味しいお寿司をいただきました。

次が三次会です。あの「ホルスタイン」、どんな店なのかと思って興味本位で行ったのですが、まさかの美しい方ばかりというギャップにさいなまれ、本当に楽しい夜を過ごしました。その後は、吉田英一さんとともに夜の街に更けていきました。帰りは紋別から釧路が4時間以上もかかって本当に遠いなと実感しました。札幌に行くより遠いのではないかなというぐらいの感想だったのですが、またぜひ行き

たいなと思っています。
以上です。ありがとうございました。

クラブ会報・雑誌委員会 関向 一委員

こんにちは。会報委員会の関向です。直前会長と二人で地区大会に行きまわりました。幹事から「カニのことだけ喋ってこないか」と言われたので、カニのことだけ喋ります。



ホテルから懇親会場まで行く途中に考えていたのですが、ガバナーが「カニはたくさん用意してあるから」と言うことなので期待して行きました。会場に入りますと、入り口の手前にテーブルが4つか5つ並べて置いてあって、そこにカニをこんなに山積みにしてあったのです。会場内から皆さんが皿を持って取りに行くという感じだったのです。

真ん中の席ならカニ食うのも少し恥ずかしいだろうなと思っていました。私はカニが好きですから。すると、ステージの右側奥に席があったので、これはいいなと思って、いだけ食べていました。背の高い眼鏡をかけた某会員と二人で競い合うようにしてカニを食べていました。10分ぐらいして皆さんが集まったので乾杯する時も、片手にコップ、片手にカニを持っていました。それでほとんどカニばかり食べていましたね。テーブルの上にはいろんな料理が置いてありましたが、全然手を付けていないので、何があるのかは全然分かりません。そのうちにガバナーが挨拶に来て、その挨拶の時もまたカニを持っていました。

終わって見たら、要するに会場に入った時から会場が出るまでの間の全部、カニを食べていましたね。カニでお腹いっぱいになりました。

また機会がありましたら行きたいと思います。

ロータリー財団寄付推進委員会 荒井 剛 委員長



皆さんこんにちは。関向さんと一緒に食べていたのは私です。大げさではなく、足がバラバラになっていたカニだったので

すが、私と関向さんと、それぞれ50本ずつぐらい食べたのではと思っています。それでもまだまだロビーにはたくさん残っていたのが印象的でした。

さて、私の地区大会でのお話です。残念ながら釧路ナイトには参加できなかったのです。本当は北見から

入って皆さんと楽しい時間を過ごしたいと思っていたのですが、地区大会の前日に2500地区と姉妹地区になっているタイ3330地区のクラブからパストガバナーや地区財団委員長などの総勢10人ぐらいが来られていました。私は地区のグローバル補助金チームの一員なのですが、鶴見ガバナーから「そのタイの方々のアテンドのお手伝いしてください」と言われ、前日と地区大会の二日間、懇親会が終わった後、タイの方々を連れて紋別の街に出かけてきました。

行った先はもちろん「ホルスタイン」ですけど、タイの方々の名前が複雑で覚えづらいのです。今のガバナーがチャチャワール・テラパニッチさんで、パストガバナーのウィチャイ・マネーワチャラキートさんはいろいろ名前が出てくるんですけど、直前のパストガバナーがラオール・チンダさん。今の地区財団委員長はパッチャラ・プルポックポールさんなのです。今、申し上げた方のうち、二人が女性なのです。その方にどういっておもてなしをしたらいいのかなと思って、前日は、ホルスタインの前の『シックスティーン・ビート』という違うお店だったのですが、「何を飲みたいですか」と話したら、その女性の方が「ウォーター」と言うのです。飲み屋さんに行って水を提供する。「もう一人の方、どうですか」と聞いたら「ウォーターイブアイス」と言って、こちらにも水を提供して、何人かはお酒を飲まれていました。それで楽しい時間を過ごして、いろいろ話も盛り上がりまして。

通訳の方も二人いました。1人がまさに米山奨学生で今、北見の工業大学にタイから来られている学生さんが通訳として来られていました。あとはタイから来られた家族の方がすごいです。日本語を勉強して、大学では日本語を学んだ方が来られていたの、その方を通して日本語で話をしたり、英語で話をしたり、カラオケと一緒に歌ったりして懇親を深めることができました。

最後の日は、朝食も一緒にして仲良くなっていましたので、「ぜひ来年の地区大会に来てください」という話をされておりました。

話がなくなってしまったので、今年のガバナーの奥さまが地区大会に多分登壇されたと思うのですが、すごく髪形が決まっております、少し青い髪に染めている髪形で「かっこいいですね」と褒めたら「ありがとうございます」と。横を見たら今のガバナーがスキンヘッドだったので、何も言えないなと思っていたら、そこは冗談で笑ってくれて、「うちのカミさんはこんなに素敵なヘアスタイルでいてくれるけど、ドライヤーで乾かすのにすごく時間がかかる。おれは違うけどね」と、いろいろ話をして楽しい時間でした。無事に紋別での楽しい時間を過ごしていただいたと思っております。

実際に来年の3月28・29日にその3330地区の地

区大会があるのですが、もし機会があればそちらにも参加しようかなと思っております。ぜひみなさんもタイの方々と交流を深める機会がありましたら、ぜひご参加いただければと思います。

最後に、曾根さん、カンチャナブリの時は私も一緒にさせていただきました。ご無沙汰しておりました。以上です。ありがとうございました。

青少年奉仕委員会 邵 龍珍 委員



先ほどは、曾根会長に名前を覚えていただいていた、光栄に思っている邵龍珍です。今年度、何の役もやっていないのですが、昨日、幹事から「韓国 3590 地区の姉妹地区に関しての話をしてくれ」ということで登壇させていただきました。皆さんご存知のように 3590 地区は大韓民国です。皆さん良く知っている港町、釜山から地図を見て左側に高速で約 1 時間半行った所に晋州（チンジュ）という地方都市があります。そこが人口約 35 万人都市で、そこが一番大きな地区内の町です。そこを中心に 1 時間ぐらいの管内、そして釜山の下にある巨済島（コジェトウ）と地域と、東洋のナポリと言われている統営（トンヨン）という港町があるのです。この地域の人たちが集まった地区です。

2023 年 9 月末現在で会員数が 3,800 人、クラブ数が 85 クラブと聞いております。そのうち、僕のうっすらとした記憶なのですが 12 ~ 13 個のない女性単独クラブがあります。そして 50 あまりの混成クラブがあったと記憶しています。今とても乗りに乗っていて、昨年度は韓国内、地区の中で上から 4 番目の地区に選ばれ、表彰されている地区です。

僕も今年の 4 月に久木ガバナーと一緒に地区大会に訪問させてもらったのですが、その時にすごいなと思ったのは、韓国ではガバナーのことを総裁と言うのですが 2 年前の漆崎年度、3590 地区のガバナーは、地区内初の女性総裁だったのです。その女性総裁が地区内のクラブに公式訪問に行って寄付を募ったのです。金額を少しずつ上げていって、男性は初女性ガバナー、総裁なので少し金額を上げられても、見栄を張って払っちゃうわけです。1 年間で合計 250 万ドル。140 円でかけたら 3 億 5 千万円です。1 年間で寄付を募って、それを R I に寄付をして表彰されているという素晴らしい女性総裁がいた、乗りに乗っている地区です。

本年度の総裁はキム・クァンギョさんといって、晋州から 40 ~ 50 分行った町で数千頭の豚を飼っている養豚場の社長さんで、お金儲けしているのですね。

A K S（アーチ・クランフ・ソサエティ）、これは財団では一番名誉ある称号なのですが、累計で 25 万ドルを寄付している人です。当クラブで多分、小船井パストガバナーが取得されていると思います。そういう今年度の総裁と夫人と他の 8 名の地区役員、計 10 名で来訪されました。総裁は 6 日の朝 4 時に家を出発して、釜山の金海国際空港を 9 時に立って 11 時 40 分に新千歳空港に到着されました。私も紋別港クラブのお二人と一緒にバスに乗ってお迎え行って、懇親を深めて無事にその日は終わったということなのです。姉妹地区の役員たちが相互交換で訪問するということは協約で決まっているのです。協約には、その他に青少年交換もあります。そしてグローバル補助金の各 1 万ドルを拠出して各々、事業を行いましようということも協約にあります。

その中で一番重要なのが相互訪問。2 つ意義があるのです。ロータリアンの交流、そして地区大会の本会議での総裁祝辞です。このふたつが重要なポイントになります。

R I 会長晩餐会、そしてその後に皆さんご経験された姉妹地区交換会があって、そこでいろんな話をして、お土産交換をして、今後どうしていくのかをエレクト・ノミニエが話し合う場で親睦を図れたかと思っています。

大記念懇親会、先ほど関向さんもお話をされていましたが、われわれは市民会館でやらせていただいたのですが、各テーブルにホントにすごいカニが乗っていて、なぜかうちの韓国のテーブルだけ一気にカニがなくなっているのです。カニが好きで一気になくなって、隣にいた R I 会長代理の奥さまが「どうぞ」とカニを持って来たくらいになっていたという少し恥ずかしいエピソードもありました。

最後にキム総裁が「日韓は政治的にはいろいろあるかもしれませんが、われわれロータリーは、一切関係ない。親睦と親善と国際友好を図って行きましょう」と仰っていたことを皆さまにご報告申し上げまして、私からの報告とさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

佐藤 貴之 幹事

私からは皆さまと少し視点を変えて。いかに皆さまに地区大会を楽しんでいただくか、どうやったら快適に過ごしていただけるかをメインにして、地区大会に参加させていただきました。まず、紋別は釧路からちょっと遠い場所なので、そこ



まで「来ていただく」という思いを第一にするところからスタートいたしました。

北見の一泊目、宿泊したホテルの後藤会長の部屋が「カビがすごい」と苦情ではなく、状況報告をいただきました。私の部屋もお風呂が汗臭い感じで、少し戸を開けておかないとトイレに入るにも息ができないぐらいの臭いがあった部屋だったのです。これでは会長の部屋と交換するのもどうか、というもありました。

他にも「誰がこのホテル選んだのか」という質問などもありまして、ちょっと「あぁ」という感じではあったのですが、今回は時期を少し早く取らなきゃいけないのと、ホテルパコ・ジュニアさんが後藤会長のJ.C時代にお付き合いのある方ということで、そこを重視して取らせていただいたのが理由でした。

そこをカバーしていただいたのが石井副幹事です。選んでいただいた「釧路ナイト」のお店が好評でした。あと、2次会のお店も、お店のママが北見ロータリークラブの会員の方であったつながりで選ばせていただきました。

あと、重要なところが北見から紋別までの移動時間・移動距離。ここは、私は行く前にも「1時間半かかります」と念を押して言ったのですが、携帯のナビで調べていただいたら、北見の街の中から上に行ってサロマ湖の横を通って、道の駅を通って行く距離だと1時間半ぐらいで着くというナビだったのですが、どうやら私の車もそうだったのですが、トヨタ系のナビが瑠辺薬に行ったり、端野に行ったり、横から上に行くところ

というルートを選んで行ったらしいです。そのルートを通ると2時間かかる感じで、私が当日使用したナビでも何も考えずに行ったのですが2時間かかってしまいました。そこが、会長はきっとヤキモキしていたのだろうなど。会場で皆さんの到着が遅れたり、集合写真撮影が遅れたりしたので、そこが大失敗でした。

実は、そこは防げた場面がありまして、言い訳なのですが。前日に私は潤司さんを釧路から紋別に送り、紋別から北見に入っています。その道順、全く同じ道を通っていて前日は2時間かかっていたのです。そこで気にしていればよかったのにそれを全く考えていなくて、何も考えずにのんびり来ていたのです。そこが私の詰めの甘いところという感じであります。

あとは、皆さん楽しんで、カニもそうでしたし、食に関しては紋別という土地柄に満足していただけたのではないかなと思っています。全体をとおしては、成功したのではないかなと。参加していただいた皆さま、本当に感謝しております。

まず、無事に終わりましたことを皆さまに感謝申し上げます。ありがとうございました。

本日のニコニコ献金

- 栗林 延次君 このたび釧路スポーツ賞を受賞致しました。
- 曾根 隆寛君 釧路ロータリークラブの例会に出席させて頂きありがとうございます。地区を超えてのメイクは初めてです。カンチャナブリのご縁に感謝します。
(東京小金井RC)
- 信山 重広君 初釧路、初都外メイクということで、とても楽しみにしていました。昨日の交流会・観光ととても満喫できました。
(東京小金井RC)
- 小島 義一君 昨日は楽しいひと時をありがとうございます。本日の例会よろしく願います。
(東京小金井RC)

今年度累計 126,000円

地区大会スナップ

